

I'mPOSSIBLE

Engaging young people with the Paralympic Movement

1-2

【パラリンピアン香西選手って】 どんな人だろう？

教師用 授業ガイド

(小学生版)

- 授業の展開にそって、【指導・声かけ例】【+アルファ情報】を掲載しています。
- 【+アルファ情報】は、すべて伝えなければならない情報ではありません。興味・関心を引き出すために、クラスのそれまでの学習経験なども踏まえてご活用ください。
- 一方的に教師が話すのではなく、児童の既習事項などと絡め、児童に考えさせるような展開にしましょう。



テーマ1 授業2

パラリンピアン香西選手って どんな人だろう？

【指導・声かけ例】

- この授業をする前（1週間以内くらい）に、ポスターまたは10枚目のスライドの「パラリンピックの価値」を教室に貼っておいたり、学級活動の時間などに簡単に触れておいたりしておくとうい。
- 香西選手を紹介する映像を見せる前に、「パラリンピアンって何だろう？」「香西選手は何のスポーツをしているのかな？」など、知っている人がいるかを聞いてみる。
- パラリンピアンとは、パラリンピック出場経験者のみを指す。（パラアスリートとは、レクリエーションから競技レベルまで、様々なスポーツに参加している障害のあるアスリートすべてのことを指す。）
- パラリンピックの価値（「勇気」、「強い意志」、「公平」、「インスピレーション」）について理解する授業であるが、この授業では、特に「勇気」と「強い意志」に焦点を当てる。
- この授業が終わった後、1-3公平について考えてみよう！を学習するという流れが望ましい。

こうざいひろあきせんしゅ えいぞう 香西宏昭選手の映像を見てみよう！



【指導・声かけ例】

- 香西選手の映像（香西選手ってどんな人だろう）を見せる。
- 映像を見た後、口頭で感想を聞くことを伝えておく。

＋アルファ情報

【小学生時代】

- 香西選手は普通校に通っていた。野球（ハンドベースボール）は足元が悪いときは、代走が出てくれた。守るのはあまり動かなくてよいファーストやキャッチャー。かなりのスラッガーだったが、不器用でバットを持つと全然ボールに当たらなかった。
- ドッジボールは、車いすに当たっても無効というルールで、ほとんど取りやすい球がきたので、強かった。

【中学生時代】

- 中学生になると、友達が部活に入り、遊べなくなりややさびしくなった。同時に、車いすバスケットボールに取り組むようになった。チームには入っていたものの、同世代と競う経験ができないことを現日本代表コーチ（当時の千葉の選手）が憂い、大学リーグのあるアメリカへの留学を強く勧めた。また、日本には車いすバスケットボールの大学リーグはなかった。
- 2001年のマイク・フログリー氏との出会いは、この年初めて行われた全国キャンプにて。マイクの練習は一見楽しいが、ハードな要素があり、とても身になった。

【アメリカに行って】

- アメリカ人は我が強く、自己主張が激しい人ばかりじゃないかななどの思い込みもあったが、行ってみると、言葉がわからなくてもご飯に誘ってくれるなどとても優しかった。人から聞いた話を信じるのではなく、自分で確認するべきだと思った。
- 当時は、イリノイ大学の練習生として、練習に参加しながら、大学編入のために近くのカレッジに通っていた（※児童向けのプロフィールでは、イリノイ大学に入るためとしているが、正確には編入のための準備。カレッジでの授業が編入した後に単位として返還される）。朝練→授業→昼の筋トレ→授業→授業の課題への取り組みと、英語で過ごす時間はとても長い。自分としては入学するのに、2年半もかかってしまったという気持ちはある。
- 車いすバスケットボールもイリノイ大学編入前は練習生扱いなので、試合には出られず、試合に勝っても負けても嬉しい気持ちだった。初めて試合のユニフォームを着た時は、本当に嬉しかった。
- アメリカは、どこに行ってもバリアフリーで車いす用のトイレがあり、日本とは違う。暮らしやすい。ドイツも同じである。




香西宏昭選手

えいぞう
映像を見て、
感じたことを発表しよう！



[指導・声かけ例]

- 映像を見た後、口頭で感想を聞く。どんな映像だったか、何を感じたかを聞くとよい。
- 児童から出てきたコメントは、すべて肯定的に受け止める。
- 重大な出来事や節目となる場면을挙げて、感想を求めてもよい。


香西宏昭選手のプロフィール

とく
「特に気になるところ」
に線を引こう！

どんなところに
線を引いたかな？



[指導・声かけ例]

- ポスター（香西選手プロフィール）を黒板に貼る。
- 児童用ワークシートは、この時点で配布する。香西選手のプロフィールを見ながら考えを書く場面もあるので、ワークシートは両面コピーにはせず、A3片面かA4片面2枚での配布とする。
- 「すごい」と思ったところと「大変そう」と思ったところを、色分けして線を引かせるように指示を出してもよい。
- 線を引く作業が早く終わった児童には、資料の空いているところに、線を引いた理由を書かせるなどして、時間調整の工夫をしてもよい。
- 発表では線を引いたところだけではなく、その理由を必ず言わせる。理由を発表させることで、児童自身に引きつけて考えさせる。
- ポスター（香西選手プロフィール）に、児童の発表にそって線を引く。「すごいところ」と「大変なところ」は線の色を変えて引くと後の展開がわかりやすくなる。
- 「すごい」と思うところがたくさん出た場合、「大変だったと思うところは？」と発問を変えて、次の展開につなぐ。
- 児童の発表した内容を板書するが、その際は「うれしかったこと・すごいこと」「大変だったこと・難しそうだったこと」などに整理しておくもよい。後半の振り返りに使いたいキーワードも意識的に残す。
- 一通り意見が出たところで、大変だったところに注目させていく。




香西宏昭選手

香西選手がこれまで大変だったと思うことは、何だろう？
自分の考えをワークシートに書こう！！



【指導・声かけ例】

- ・プロフィールから、大変なこととその理由を想像させ記入させる。
- ・状況に応じて、グループで共有の時間を持つ。
- ・グループワークは、「大変だったと思うこと」を1つに絞るのではなく、たくさん挙げる方向で行い、できるだけたくさん発表させて共有する。


香西選手がこれまで大変だったこと

- あ はじめてのパラリンピック出場
- い 毎日続く早朝練習
- う すべて英語での勉強
- え 家族とはなれての一人暮らし
- お 栄養バランスを考えた料理作り

【指導・声かけ例】

- ・スライド6は提示せず、各自に「大変だったこと」を考えさせてよい。考えさせるのが難しい場合は、「香西選手本人に聞いてみたら、この5つが特に大変だったこと」と紹介し、どれがいちばん大変だったのかを理由とともに考えさせる展開とする。
- ・正解を導くことが目的ではなく、理由を様々な方向から考えることで、香西選手の様子を具体的に思い描かせたい。

+アルファ情報

【朝練】

急いで長い道をダッシュするなど非常に厳しい。終わった後の授業では、鉛筆が持てないくらい手がプルプル震える。

【1日の様子】

朝練→授業→昼の筋トレ→授業→授業の課題

【英語】

英語の勉強の他に、英語で他の教科の学習も行う。

【一人暮らし】

香西選手はとても不器用で怖がり屋さん（と自分で言っている）。包丁を持つと指を切るのではないかといつもどきどきしてしまう。料理作りは特に大変だった。

【料理作り】

好きなものばかり食べて栄養が偏らないように、食生活に注意している。プロになってからは、体の大きい選手に小さい自分がどうやったら戦えるかを、いつも考えている。



I'mPOSSIBLE

「パラリンピアン香西選手ってどんな人だろう？」

たいへん
いちばん大変だったこと

えいご
② すべて英語での勉強

はじめて一人で海外生活。
すべて英語で勉強して
大学を卒業しなければいけなかったこと。

勉強ができないとバスケをやめなければならない！

いちばんうれしかったことも聞いてみました

国際パラリンピック委員会公認教材 7

【指導・声かけ例】

- 答え合わせのようにならないように提示する。
- 香西選手本人に聞いてみたところ、辛い車いすバスケットボールの朝練習や、一人暮らしをすることよりも、英語の勉強が一番大変だった」と言っていた。英語は嫌いではなかったが、すべて英語で勉強するのは大変。
- 「いちばん嬉しかったことは何だと思うか」を軽く聞いて、次につなげてよい。

I'mPOSSIBLE

「パラリンピアン香西選手ってどんな人だろう？」

いちばんうれしかったこと

そつぎょう
大学の卒業

まさか！
勉強が苦手なぼくが、
アメリカの大学を
卒業できるなんて！

国際パラリンピック委員会公認教材 8

【指導・声かけ例】

- いちばん大変だった英語の勉強を乗り越えたことがいちばん嬉しいことであることを強調する。
- 選手として年間 MVP を 2 回受賞したことや、日本代表メンバーに選ばれたことよりも嬉しかったことを確認し、その価値の重さを共有する。

＋アルファ情報

2013 年、所属チームは 4 位だったのに、香西選手は年間 MVP を受賞した。



たいへん
 たくさん大変なことを
 なぜ乗り越えることができたのか？



【指導・声かけ例】

- 映像資料 DVD 「勉強もバスケットもがんばったことが誇り」を見る前に、どうやって乗り越えたかを予想させ、2～3人にきいてみる。
- 映像資料 DVD 「香西選手ってどんな人だろう」やプロフィールから、好きなことをするためには大変なことかもしれないことや、周りの人の支えや導きがあったことを予想できるとよい。

こうざいひろあきせんしゅ
 香西宏昭選手に
 聞いてみよう！



えいぞう
 映像を見よう！

【指導・声かけ例】

- 映像から、好きな車いすバスケットボールをもっと前に進めるために、苦手なことも難しいことも一步一步努力を続けたので、辛いことも乗り越えられたということを感じさせる。
- 香西選手が特別な人間なのではなく、児童にも強い意志や勇気を持って一歩踏み出そうと思わせたい。




ふりかえり

「**心に残ったこと**」をワークシートに書こう！



【指導・声かけ例】

- 今日の授業で心に残ったことをワークシートに記入させる。
- 早く書き終わった児童には、東京パラリンピックに自分はどんなふうに関わりたいかを考えさせてもよい。
- また、香西選手のように、勇気をもって行ったことや苦しくても頑張って続けた体験があるかどうかを尋ねたり、自分の似たような体験や、今後自分も頑張ろうと思うことを書いたりするように促したい。


パラリンピックの価値

ゆうき
勇気

つらいことやできない
かもしれないと思うことから、
にげ出さないで立ち向かう力。


いし
強い意志

あきらめないで、**目標**
向かって**努力**し続けられる力。

【指導・声かけ例】

〈展開①〉

- 「心に残ったこと」を2～3人に発表させた後、子どもの発表を受ける形で、スライド12を示し、香西選手には「勇気」「強い意志」を強く感じることを確認する。
 - パラリンピックには、香西選手のようなパラリンピアンが示してくれる価値が他にもあり、それはパラリンピックの価値として重視していることを伝える。
 - 残り2つの価値も簡単に紹介する。
- 「香西選手は勇気や、強い気持ちを持っていたよね。実はこれはパラリンピックの価値と言われているものの1つなんだ。」


〈展開②〉

- 「心に残ったこと」を2～3人に発表させる。
 - スライド12は使わずに、スライド13でパラリンピックの価値を説明する。
 - この中で香西選手が強く示している（体現している）価値は何かを確認する。
- 「今日は香西選手について学習したけれど、みんなにはパラリンピックの価値を伝えたいと思ったんだ。香西選手のようなパラリンピアンが示してくれる価値として、4つを重視しているんだ。みんなどうかな？ 香西選手から強く感じたものはあったかな？」


パラリンピックの価値

ゆうき
勇気

つらいことやできないかもしれないと思うことから、
にげ出さないで立ち向かう力。


強い意志

あきらめないで、**目標**に向かって**努力**し続けられる力。


公平

一人ひとりのちがいを理解して工夫すれば、
だれもが自分のベストをつくすチャンスがあると気づかせる力。


インスピレーション

強く気持ちをゆさぶられ、自分も何かにちょう戦してみたいと感じさせる力。



